

LORO

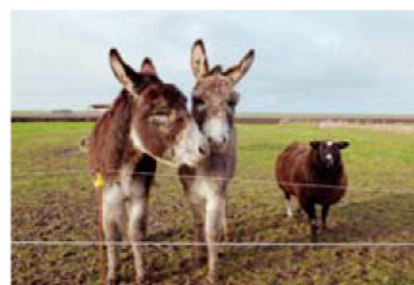
モノ・マガジン特別編集
都市生活とインテリアのトータル・コーディネート・マガジン
『ロロ』Vol.13

© WPP(禁・無断転載)
カバー写真 大段まちこ ODAN Machiko
カバースタイリング 田中美和子 TANAKA Miwako
カバーデザイン 3MIN. GRAPHIC ASSOCIATES



LORO 目次

- 6 イントロダクション
- 8 クリエイターの住まい



22 Milano Salone 2012

「デザインジャーナリト 猪飼尚司さんが見たミラノサローネ」

- 24 最注目デザイナーはこの2組!
- 26 PICK UP
- 30 ファッションブランドが魅せるインテリア
- 32 見月伸一によるトレンド分析
- 34 世界にはばたくニッポンのものづくり
- 36 ミラノ新作カタログ
- 40 作原文子さんが教えるミラノで見つけた暮らしのヒント



- 42 もみの木保育園から学ぶ
こども部屋作りのヒント

46 [特集] 秘密の方程式 私のカラーマジック7:2.5:0.5 夢みるカラーコーディネート

- 54 インテリアカラーのお勉強
- 56 “色”から考えるインテリア座談会
- 58 色・コーディネート実例10



LORO

モノ・マガジン特別編集
都市生活とインテリアのトータル・コーディネート・マガジン
『ロロ』Vol.13



62 COLOR CATALOG

WHITE / BLACK / BROWN / PASTEL BLUE
RED / GREEN / YELLOW / BLUE

- 70 テキスタイルで取り入れるカラーコーディネート
- 72 色あわせの参考に、COLOR COMBINATION
- 74 名作家具もカラフルに
- 76 テーブルの上のカラフル小物たち



82 デザインから感じるホテル

パレスホテル東京/きたの風茶寮/日光金谷ホテル

88 アムステルダム最先端デザインホテル「HOTEL the Exchange」

90 Japan Made, Japan Brand

徳島市地場産業振興会/ESTIC/富士ファニチア/宮崎椅子製作所

102 リアル・コーディネーション

モデルルーム紹介

110 MAKE A DIFFERENCE /ハーマンミラー社 AFTER ONE YEAR /石巻工房

113 ブランド辞典(前編)A~L

128 アーティストピックアップ minna

130 インテリア・マスターピース

136 最新トレンド速報 デザインニュース



142 バックナンバー

143 読者プレゼント

144 問い合わせリスト

2011年3月11日の出来事から学んだ様々な教訓を忘れずに、未来へ語り継いでいきたいという思いがこめられた「緑の太陽」。これは日本グラフィックデザイナー協会「JAGDA」宮城地区の復興支援活動として実施されています。緑色の円は東北の美しい自然の色、やさしさ、力強い希望の芽吹きを表現しています。緑の太陽の輪を広げるため、ピンバッジの販売・配布は継続しています。このピンバッジの販売収益は全て義援金として各被災地に定期的に寄付されます。「緑の太陽ピンバッジ」500円
◎緑の太陽事務局 info@green-sun-project.com http://shop.jagda.org



Milano Salone 2012

デザインジャーナリスト 猪飼尚司さんが見たミラノサローネ

毎年イースターの時期に前後して開催されるミラノサローネ。1961年の第一回は来場者1万人程度だった家具見本市が、今や30万人以上が集結する世界最大級のデザインイベントへと成長した。各誌でデザインに関する記事を執筆するデザインジャーナリストの猪飼尚司さんが、2012年のサローネで見たデザインの最新動向をお届けする。

Photo = 大田拓実 OTA Takumi (P24-26)

Text = 猪飼尚司 IKAI Hisashi (P24-31, 34-41)、見月伸一 MITSUKI Shinichi (P32-33)

猪飼尚司
IKAI Hisashi

1969年愛知県生まれ。大学でジャーナリズムを専攻後、22歳で渡仏。在学当初からアート、デザイン関連の執筆活動を開始する。帰国後、フリーランスとして活動。近年は「PEN」「Casa Brutus」を中心に執筆。

秘密の方程式 私のカラーマジック 7 : 2.5 : 0.5

夢みるカラーコーディネート

この数字、なんだと思いますか？ インテリアにおけるカラーコーディネートを語るうえで極めて重要な数字です。詳しくは、54ページで紹介していますが、今回のLOROは、色にまつわるお勉強からスタート。そのほか、部屋のコーディネート実例、テキスタイルブランド図鑑、色別カタログなど“色”を中心に紹介しています。部屋をアレンジする際の参考になることうけあい。ぜひカラーマジックを堪能ください。

Photo=大段まちこ ODAN Machiko Styling=田中美和子 TANAKA Miwako Hair&Make-up=ナライユミ NARAI Yumi
Model=ゾーイ ジャロン ZOE Jaron



ダイニングテーブル31万5000円、ペンキを塗った椅子2万5200円/個ともにハイク、「アーコール」のスタッキングチェア各5万9850円、テーブル上の「ニコラ・タッシー」のジャグ4万2000円、ひまわりを入れたボックス4830円/個以上すべてアングローバル/マーガレット・ハウエル ハウスホールドグッズ、テーブルの上に重ねたプレート各1575円/個、コンラッシュ、[アレクサンダー・ガルマン]デザインの“ピクニックラグ”6万3000円、床においた「ドナ・ウィルソン」デザインのぬいぐるみ“ビリー”9975円/個ともにバイトリコ、テーブルの上のくまのぬいぐるみ2940円/個ショップ デイテール 中目黒、ホーローのトレイ(大)1280円、(小)1050円/個ともにピショップ/LABOUR AND WAIT、ミルクを入れたガラスのピッチャー1万500円、マグカップ2310円、モデル兼用のボーダーのカットソー参考商品、ソックス参考商品/個以上すべてルック ブティック事業部/マリメッコ、その他私物。



Japan Made, Japan Brand

歴女を自認する方ならご存知かもしれません。中世の戦国時代、豊臣方に付いた瀬戸内海の「村上水軍」や「蜂須賀水軍」という名前を。海上に勢力を持った集団として、歴史的にも珍しい存在で、造船・操船に長けた人々を中心となっていました。瀬戸内は古くから水上の要害であり、江戸時代には阿波藩に水軍の基地があったそうです。そういう関係で阿波徳島には数多くの船大工がいて、木を加工する技術が地域に根差した土地柄でした。木工から鉄へと造船の素材が変化した近年以降、船大工はいなくなりましたが、その木工技術を活かした鏡台と仏壇作りが地場産業として発展し、高度経済成長期くらいから家具全般の産地として全国的に知られる存在となりました。今号のメイド・イン・ジャパンは、この四国・徳島の家具作りを探ってみることにします。

Photo=TSURUDA tomoaki (WPP) Coordinate=MASUDA atsushi, TAKEMI kiyohara (Mitsui Design Tec) Text=LORO

【特集】

船大工の
血脈を受け継ぐ
徳島の家具作りに
口口は注目しています。

P92. 徳島市地場産業振興会



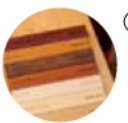
P93. ESTIC(エステック)



P96. 富士ファニチア



P99. 宮崎椅子製作所



ブランド辞典 (前編) A~Fe

構成・文 ジョー・スズキ

A	AD CORE DEVISE エーディコア・ディバイズ	113	E	E&Y イー アンド ワイ	122
	AIDEC MODERN アイデック モダン	114		ercol アーコール	
	ANGLEPOISE アンゲルポイズ			emeco エメコ	
	arflex アルフレックス			Established & Sons	
	ARMANI / CASA アルマーニ / カーザ	115		エスタブリッシュド アンド サンズ	123
	Artek アルテック		F	FLEXFORM フレックスフォルム	
	Artemide アルテミデ			FLOS フロス	
B	B&B ITALIA ビー アンド ビー イタリア	116		FOSCARINI フォスカリーニ	124
	bd barcelona design ビーディー バルセロナ			FREDERICIA フレデリシア	
	BOCCI ボッチ			Fritz Hansen フリッツ・ハンセン	
C	Carl Hansen & Son カール・ハンセン&サン	117	H	HAY ヘイ	125
	Cassina カッシーナ			Herman Miller ハーマンミラー	
	CATHERINE MEMMI カトリーヌ・メミ			Hida 飛騨産業	
	ClassiCon クラシコン	118	I	IDÉE イデー	126
	CONDE HOUSE カンディハウス			Ingo Maurer インゴマウラー	
	COR コア		K	karimoku カリモク家具	
D	DANESE ダネーゼ	119		Kartell カルテル	127
	driade ドリアデ			Knoll ノル	
	droog ドローグ		L	LE KLINT レ・クリント	
	コラム 家具の歴史にみる素材と技術	120			

※キャプのマーカ-部分はデザイナー名です

AD CORE DEVISE

エーディコア・ディバイズ

🇯🇵 東京 🇯🇵 1982年
🇯🇵 エーディコア・ディバイズ

創立以来、たったひとりのデザイナー、瀬戸昇を起用しすべての家具を製作してきたモダンな家具メーカー。特筆すべきは、30年もの歴史をもちながら、発売した家具は現在もすべて生産していること。スタイルの違いから、この頁で紹介したふたつのブランド以外に、現代のアメリカ建築からインスパイヤーされた「エーモード」がある。



「CERVO」瀬戸昇。累計20万脚のヒット作。同社に3つあるブランドのうち、イタリアのモダン家具を意識した「エーディコア」にあたる。5万3550円～

「001L」瀬戸昇。ヨーロッパの様式家具を、現代の感覚でデザインした「ネオクラシコ」のライン。座面に伝統的なコイルスプリングを使用している。13万8800円～



A